

平成30年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 日本セラミック株式会社
 コード番号 6929 URL <http://www.nicera.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 真一
 問合せ先責任者 (役職名) IR担当執行役員 (氏名) 藤原 佐和子

TEL 0857-53-3838

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	9,952	1.3	1,837	10.7	1,948	21.8	1,431	19.1
29年12月期第2四半期	9,824	1.4	1,660	38.1	1,599	193.6	1,202	167.9

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 779百万円 (13.4%) 29年12月期第2四半期 900百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	52.60	
29年12月期第2四半期	46.16	43.78

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	56,715	52,112	88.5
29年12月期	57,253	52,792	88.7

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 50,203百万円 29年12月期 50,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期		0.00		50.00	50.00
30年12月期		0.00			
30年12月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	3.7	3,600	9.1	3,800	10.8	2,650	10.3	97.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年12月期2Q	27,231,257 株	29年12月期	27,231,257 株
期末自己株式数	30年12月期2Q	12,610 株	29年12月期	12,269 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年12月期2Q	27,218,874 株	29年12月期2Q	26,051,029 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては現時点で判断できる一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、平成30年8月6日(月)にアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算補足説明資料は開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国、アジア、欧州各地域において各種経済指標は安定的に推移しており緩やかな景気拡大が継続しております。わが国経済においても、好調な輸出、企業収益の拡大、雇用の安定化などにより景気拡大傾向は続いております。一方で、東アジアにおける地政学的リスクは緩和のきざしがあるものの保護貿易主義の拡大による景気悪化懸念が強まっており、先行きの見通しはなお不透明なものとなっております。

このような経営環境の中、当社グループではLED電源等の出荷が増加し、自動車関連センサ製品の出荷は引き続き底堅く推移しましたが、海外向け照明用センサについて在庫調整による弱含みがあったことから売上高は微増となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の当社グループの売上高は9,952百万円（前年同四半期比1.3%増）となりました。利益面では営業利益が1,837百万円（前年同四半期比10.7%増）となり、経常利益は受取利息や為替差損などにより1,948百万円（前年同四半期比21.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,431百万円（前年同四半期比19.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ289百万円減少し45,011百万円となりました。その主な要因は、配当金や法人税の支払いにより現金及び預金が722百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が587百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ248百万円減少し11,703百万円となりました。その主な要因は、株価の下落により投資有価証券が152百万円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ141百万円増加し4,602百万円となりました。その主な要因は、設備支払手形が97百万円増加したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ679百万円減少し52,112百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定が518百万円、その他有価証券評価差額金が105百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益1,934百万円や利息及び配当金の受取による133百万円などのキャッシュ増加要因がありましたが、売上債権の増加618百万円や法人税等の支払額456百万円などのキャッシュ減少要因により1,475百万円の収入（前年同四半期3,093百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、定期預金の満期により103百万円の収入、生産設備など有形固定資産の取得による324百万円の支出などにより196百万円の支出（前年同四半期491百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、当社による配当金の支払などにより1,360百万円の支出（前年同四半期1,502百万円の支出）となりました。

以上の項目に換算差額を調整した結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は304百万円減少し21,420百万円（前年同四半期20,360百万円）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点では平成30年2月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,041	34,318
受取手形及び売掛金	4,184	4,772
たな卸資産	5,389	5,289
繰延税金資産	233	247
その他	458	385
貸倒引当金	△7	△1
流動資産合計	45,300	45,011
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,959	4,835
機械装置及び運搬具(純額)	1,392	1,377
土地	3,160	3,145
建設仮勘定	1	77
その他(純額)	192	199
有形固定資産合計	9,706	9,635
無形固定資産		
土地使用権	445	425
その他	37	35
無形固定資産合計	483	460
投資その他の資産		
投資有価証券	1,719	1,566
その他	132	128
貸倒引当金	△89	△88
投資その他の資産合計	1,762	1,607
固定資産合計	11,952	11,703
資産合計	57,253	56,715

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,651	2,652
設備関係支払手形	69	166
未払金	402	425
未払法人税等	526	512
賞与引当金	21	20
役員賞与引当金	30	15
その他	263	351
流動負債合計	3,964	4,143
固定負債		
退職給付に係る負債	191	199
繰延税金負債	269	222
その他	35	36
固定負債合計	496	458
負債合計	4,461	4,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,994	10,994
資本剰余金	13,319	13,319
利益剰余金	23,808	23,872
自己株式	△20	△21
株主資本合計	48,102	48,165
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	527	421
為替換算調整勘定	1,983	1,464
退職給付に係る調整累計額	152	152
その他の包括利益累計額合計	2,662	2,038
非支配株主持分	2,027	1,909
純資産合計	52,792	52,112
負債純資産合計	57,253	56,715

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	9,824	9,952
売上原価	7,102	7,044
売上総利益	2,722	2,907
販売費及び一般管理費	1,061	1,070
営業利益	1,660	1,837
営業外収益		
受取利息	154	166
受取配当金	18	30
受取地代家賃	40	52
その他	26	16
営業外収益合計	239	265
営業外費用		
為替差損	273	125
賃貸収入原価	20	23
売上債権売却損	5	2
その他	0	1
営業外費用合計	299	153
経常利益	1,599	1,948
特別利益		
固定資産売却益	0	7
投資有価証券売却益	21	0
新株予約権戻入益	4	-
特別利益合計	25	7
特別損失		
固定資産除却損	7	22
特別損失合計	7	22
税金等調整前四半期純利益	1,618	1,934
法人税、住民税及び事業税	346	469
法人税等調整額	11	△13
法人税等合計	357	456
四半期純利益	1,260	1,477
非支配株主に帰属する四半期純利益	58	46
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,202	1,431

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	1,260	1,477
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28	△105
為替換算調整勘定	△331	△592
その他の包括利益合計	△360	△698
四半期包括利益	900	779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	873	807
非支配株主に係る四半期包括利益	26	△27

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,618	1,934
減価償却費	424	437
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△7
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△0
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17	△15
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27	8
受取利息及び受取配当金	△172	△196
為替差損益(△は益)	217	54
投資有価証券売却損益(△は益)	△21	△0
固定資産売却損益(△は益)	△0	△7
固定資産除却損	7	22
売上債権の増減額(△は増加)	285	△618
たな卸資産の増減額(△は増加)	402	47
仕入債務の増減額(△は減少)	56	30
その他	400	153
小計	3,231	1,844
利息及び配当金の受取額	115	133
事業構造改善費用の支払額	-	△46
法人税等の支払額	△253	△456
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,093	1,475
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,722	△4,345
定期預金の払戻による収入	5,547	4,448
有価証券の取得による支出	△0	△2
有形固定資産の取得による支出	△299	△324
有形固定資産の売却による収入	1	22
無形固定資産の取得による支出	△22	△4
投資有価証券の売却による収入	47	1
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による支出	△46	-
その他	3	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	△491	△196
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ストックオプションの行使による収入	52	-
自己株式の取得による支出	△285	△0
配当金の支払額	△1,270	△1,359
その他	△0	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,502	△1,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△223	△223
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	874	△304
現金及び現金同等物の期首残高	19,485	21,725
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,360	21,420

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、電子部品及びその関連製品の研究開発、製造並びに販売を主たる目的とした単一事業であるため、セグメントの記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。